

【ご注意】

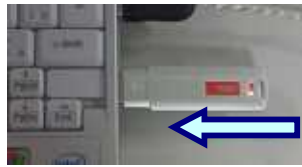
現在 USB ソフトフォンは、Windows Vista/XP に対応しています。
 本書は Windows XP の画面で記載しています。
 Windows Vista をご利用の場合は、適宜、読みかえてご利用ください
 USB ソフトフォンのご利用には、「USB ソフトフォン ID」を別途お申し込みいただく必要がございます。詳細は、弊社営業担当にご確認ください。

USB ソフトフォンの起動 / 終了

本機能は、インストールは不要です。

(1) USB キーのセット

Biz Communicator リモートサービスの USB キーを、ご利用になる PC の USB ポートにセットします。



(2) USB ドライブの認識

USB キーが PC に認識されると、「リムーバブル記憶域があるデバイス」の領域に、下記の 2 つのドライブが表示されますので、ご確認ください。

- TOOL (読み取り専用ドライブ)
- リムーバブルディスク (書込み可能ドライブ)

(3) USB ソフトフォンの起動

「リムーバブルディスク」-「bizcom_usphone」フォルダの「BizCom_UA.exe」をクリックします。



USB キー内に「bizcom_usphone」のフォルダがない方は、Biz Communicator サポートページ (<http://bizcommunicator.net/>) - 「ユーザツール」 - 「**USB ソフトフォンプログラム**のダウンロードと搭載方法」より、プログラムを入手してから、設定・ご利用をお願いいたします。

(4)-1. 初期設定

初めて USB ソフトフォンを起動した場合は、起動後、使用許諾が表示されます。使用許諾に同意いただきますと、初期設定画面が表示されますので、それぞれ設定情報を入力します。

ログインキーの設定



ログインキーはお客様ご自身で決めてください。入力が終わりましたら、OK ボタンをクリックします。
 ここで設定したログインキーは、起動毎に必要となります。忘れず、ログインできなくなり、再設定が必要となります。忘れないようご注意ください。

(ログインキーの設定画面)

サービス情報の設定



お申し込み後に弊社より送付されるご利用案内の「リモートサービス USB ソフトフォン ID 情報」欄の、IP 電話番号/ユーザ ID/パスワードの情報を入力します。
 (*印)がついた項目は入力必須項目です。IP 電話番号は、ハイフンを入れず、数字のみ入力してください。入力が終わりましたら、OK ボタンをクリックします。

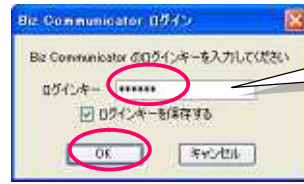
(サービス設定画面)

以上で、USB ソフトフォンの初期設定は完了です。[OK]ボタンをクリックすると、設定が保存され、USB ソフトフォン(メイン画面)が起動します。

プロキシサーバをご利用の場合は、(ネットワーク)の設定で「プロキシサーバ」と「ポート番号」を入力して下さい。さらに「認証 ID」と「パスワード」が必要な場合は、「認証 ID」と「パスワード」を入力してください。
 初期設定の項目は、USB ソフトフォン メイン画面の「設定(S)」メニューの「基本設定(S)」画面で、いつでも変更することができます。

(4)-2. 起動(ログイン)

2 回目以降、USB ソフトフォンを起動した場合は、「ログインキー入力」画面が表示されますので、(4)-1.で設定したログインキーを入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。



設定したログインキーを入力して、OK ボタンをクリックします。

(ログインキー入力画面)

入力したログインキーが正しければ、USB ソフトフォンが起動します。

(5) USB ソフトフォンの終了

USB ソフトフォンの終了方法は、2通りの方法があります。
 メインウィンドウ右上の「×」(閉じる)ボタンをクリックする
 タスクトレイアイコンを右クリックし、「終了する」を選ぶ
 (Windows XP 利用時のみ)



(終了確認ダイアログ)

なお、終了操作を行った場合、確認メッセージが表示されますので、終了してよろしければ、「はい」を選択します。

通話中に終了操作を行った場合は、通話が切断されます。ご注意ください。

周辺機器の設定

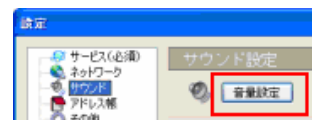
(1) 音声デバイスのセット

USB ソフトフォンをご利用いただくには音声デバイス(マイク、スピーカー)が必要です。音声デバイスをご利用の PC にセットしてください。

デバイスの設定方法は、各デバイスの取扱説明書をご参照ください。

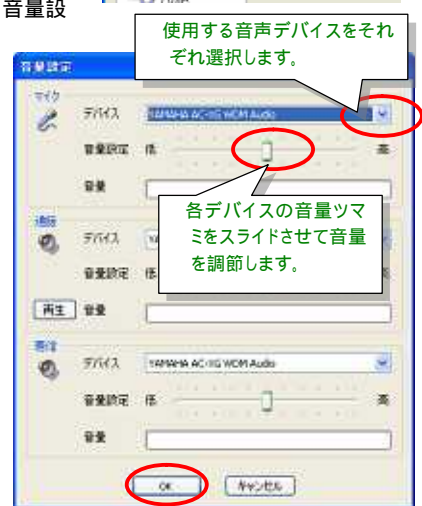
(2) 音声デバイス・音量の設定

利用するデバイスの設定は、メイン画面の「設定(S)」メニューから、「基本設定(S)」を選択し、「サウンド」項目の「音量設定」ボタンをクリックします。



音声デバイスの選択

「マイク」「通話」「着信」部で IP 電話の通話に利用する音声デバイスをそれぞれ指定します。



使用する音声デバイスをそれぞれ選択します。

各デバイスの音量ツマミをスライドさせて音量を調節します。

音量の調節

各デバイスのツマミをスライドさせて、音量を調整します。

[再生]ボタンをクリックすると、設定した音量を確認することができます。

OK ボタンをクリックして、設定を保存します。

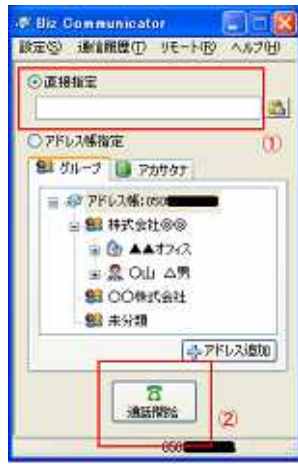
(音量設定画面)

音声デバイスがミュート設定になっている場合は、音が確認できません。Windows の「コントロールパネル」の「サウンドとオーディオデバイス」で、ミュートを解除してご利用ください。
 デフォルトでは、パソコンの付属音源が設定されるため、USB 型の音声デバイスをご利用の方は、かならず、音声デバイスの選択で、USB デバイスに変更してください。
 音量は、通話中でも変更可能です。通話状況画面の[音量設定]ボタンをクリックし、調整してください。(通話中のデバイス変更はできません)

USBソフトフォンの利用

(1) 電話をかける

テキスト入力欄へ電話番号を入力します。
 [通話開始]ボタンをクリックし、発信します。
 電話番号を「;」で区切ることで複数の宛先(最大4宛先)に一括して発信することができます。通話中の宛先追加も可能です。
 Biz Communicator 以外の電話へも発信することができます(携帯電話など、通話先によっては、通話料が発生する場合があります)。
 アドレス帳に電話番号を登録しておく、マウス操作のみで、電話や電話会議を始めることができます。



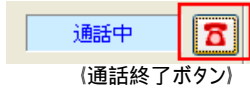
(USBソフトフォン メイン画面)

(2) 電話会議を開催する

電話会議を開催するには、(1)電話をかける操作[相手を指定] ~ 「通話開始ボタンクリック」の操作を繰り返します。最大 4 人まで呼び出すことが可能です。(ご自分を含め、5 人までの電話会議が可能)

・ 会議を終了させたい場合は、[通話終了]ボタンをクリックします。

・ 主催者側で、特定の参加者を会議から外したい場合は、該当する会議参加者欄の [通話終了]ボタンをクリックします。



(通話終了ボタン)

参加者側から通話を切断しても、同じく会議から外れることができます。
 「USBソフトフォン機能」では、Web 会議機能・FAX 機能はご利用になれません。Web 会議・FAX 機能をご利用になりたい場合は、「基本サービス」をご利用ください。

(3) 電話を受ける

電話を受ける場合は、着信ダイアログの [通話する]ボタンをクリックします。

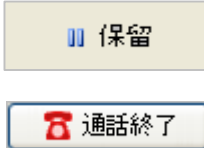


(着信ダイアログ)

(4) 保留する、通話を終了する

通話中は通話状況ダイアログが表示されます。

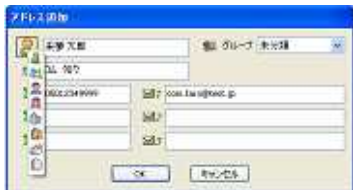
- ・ 通話を[保留]にしたい場合および、[保留解除]したい場合は、[保留]ボタンをクリックします。
- ・ 通話を「終了」したい場合は、[通話終了]ボタンをクリックします。



(5) アドレス帳を利用する

アドレス帳に相手の電話番号、メールアドレス等を登録しておくことで、宛て先を毎回入力する手間を省くことができます。

メイン画面の[アドレス追加]ボタンをクリックします。
 アドレス追加画面が表示されますので、お名前、電話番号、メールアドレス等、必要な情報を入力し、[OK]ボタンをクリックして、登録します。



(アドレス追加画面)

登録済みのアドレスを選んでダブルクリックするか、[通話開始]ボタンをクリックすると、アドレス帳で一番上に登録されている宛先へ発信します。

アドレス帳データは、USB キー内に暗号化された状態で保存されています。バックアップを取る場合は、エクスポート機能をご利用ください。

(6) 転送設定

ご自分のUSBソフトフォンの番号宛に、USBソフトフォンが立ち上がっていない場合(ログオフ時)に着信があった場合、他の電話(携帯電話等)へ自動転送することができます。

転送設定は、「設定(S)」メニューの「電話サポート(T)」画面にて、設定することができます。

- 転送先を登録する
- 転送設定を開始する
- 転送設定を確認する

(転送を解除したい場合)
 転送設定を停止する



(電話サポート画面)

転送設定は、転送設定を「停止」するまで有効となります。
 転送先は、別の転送先(電話番号)を登録するまでは、その番号を保持し続けますので、同じ転送先をご利用になる場合は、再登録する必要はありません。
 転送先等の設定情報は、「音声」でお知らせしますので、確認の際は、音声デバイスをご用意ください。(音声デバイスがなくても、設定は可能です)

(7) リモート機能呼び出す

リモート機能のアプリケーションを起動することができます。

「リモート(R)」メニューから「ビューワー起動(V)」を選択します。



リモート用のアプリケーションが起動しますので、リモートサービス用の「bzcs」で始まるユーザ名、パスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。



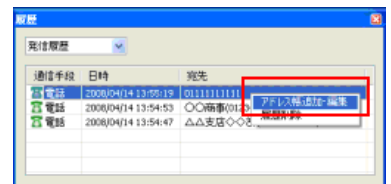
(リモートサービスビューワー起動画面)

USBソフトフォン機能は、リモート接続していない時も、ご利用になれます。
 リモート機能の詳細は、リモートサービスのマニュアルをご参照ください。

(8) 発信履歴を見る

「通信履歴(T)」メニューから「発信履歴(O)」または「着信履歴(I)」を選択することで、発信履歴/着信履歴を参照することができます。

表示された履歴をダブルクリックすることで、その相手に簡単にリダイヤルすることができます。
 また右クリックすることでアドレス帳への登録や編集ができます。



(履歴参照画面)

故障かなと思ったら

セルフチェック機能を利用する

「設定(S)」メニューから「セルフチェック(C)」を選択、チェックを実行することで、USBソフトフォンの動作状況を確認することができます。

NG 表示時は、確認ポイントを参考に、設定内容等をご確認ください。



USBソフトフォン機能の詳細は、USBソフトフォンのオンラインヘルプ (http://bizcommunicator.net/usb_client/help/)をご参照ください。